

所定疾患施設療養費算定状況

厚生労働省大臣が定める基準に基づき、
所定疾患施設療養費の平成 28 年度における算定状況について公表します。

平成 28 年度の算定状況

診断名／年月		平成 28 年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
肺炎	人数	1	0	0	0	2	3	11	5	1	2	6	4
	治療日数	5	0	0	0	12	18	61	29	7	14	28	23
带状疱疹	人数	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0
	治療日数	0	0	0	0	10	6	0	6	0	0	0	0
尿路感染	人数	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
	治療日数	0	0	0	0	0	0	7	7	7	2	7	7

算定条件

- 肺炎等により治療を必要とする状態となった利用者に対し、治療管理として投薬・検査・注射・処置等が行われた場合に、1回に連続する7日を限度とし、月1回に限り算定する。
- 緊急時施設療養費は同時に算定することはできない。
- 対象となる入所者の状態は次のとおりであること。
 - 肺炎
 - 尿路感染症
 - 带状疱疹（抗ウイルス剤の点滴注射を必要とする場合に限る）
- 算定する場合にあつては、診断名・診断を行った日・実施した投薬・検査・注射・処置の内容等を診療録に記載しておくこと。
- 請求に際して、診断・行った検査・治療内容を記載すること。
- 当該加算の算定開始後は、治療の実施状況について公表することとする。
公表にあたっては、介護サービス状況の公表制度を活用する等により前年度の当該加算の算定状況を報告すること。